

第142回

岩手朝日テレビ放送番組審議会

議 事 録

(平成22年10月)

2010.10.28

株式会社 岩手朝日テレビ

第142回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 平成22年10月28日(木) 午前 11時～

2. 開催場所 本社3階 会議室

3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 3名

委員長	増子 義孝
副委員長	村田 久
委員	笠川 さゆり

欠席委員数 4名

委員	小田島 利昭
委員	そのだ つくし
委員	弭間 俊則
委員	吉田 政司

会社側出席者名

専務取締役	辻 一成
報道制作局長	佐々木 貴
報道制作局副部長	鈴木 敦
編成業務局長兼放送番組審議会事務局長	落合 成範
番組審議会事務局	佐藤 清一

4. 議 題

(1) 番組合

「お願い！ランキングGOLD」

(2) 11月単発番組について

(3) 次回審議会

開 催 日：平成 22 年 11 月 25 日 (木) 11 時～

本社 3 階会議室

合評課題： 「IATスーパーJチャンネル ゆる旅コーナー」

放送日時： 平成 22 年 11 月 16 日 (火) 18 時 17 分～18 時 56 分

5. 概 要

- * 辻専務から中間決算が、東京、大阪の業績の影響で黒字になる。
- * 落合編成局長から 10 月の視聴率と 11 月の単発番組について説明。
- * タレントがパスタ料理を作っていましたが、趣味で作るのと商売で作るのでは全く違う。
- * お笑いタレントを多く使う意味が解らない。
- * スイーツブームに乗った企画としてみれば、面白い番組か。
- * なぜローソンの品物なのか。
- * キャラクターが多すぎてまとまりに欠ける。
- * 平日 23 時台で視聴率が上がるとゴールデンの 19 時台にしている。
- * バライターは質に、問題がある。

6. 議事の内容

小林事務局長 それでは、只今より、第 142 回岩手朝日テレビ放送番組審議会を始めます。

 それでは、増子委員長、議事をお願いいたします。

増子委員長 それでは辻専務、一言お願いします。

辻専務 本日もお忙しい中、お集まり頂きましてありがとうございます。本日は社長の富永が出張のため代わりにご挨拶させていただきます。

 中間決算が確定し、当初、赤字予算を組んでいましたが、東京・大阪支社が7、8月好調だったため、結果的に104%という結果となりました。その反面、本社の伸びは少なく、在盛局も県内の伸びは低いようです。

 本日も忌憚のないご意見を委員の先生方より頂戴できればと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

増子委員長 ありがとうございます。

 何かご質問等ございませんか？県内の状況も厳しいようですね。

辻専務 はい。前年比96%大阪が120%、東京が117%と言う事で全体的で104%となりました。各局同じような状況であります。

増子委員長 わかりました。他に何かご質問等ございますか。

 なければ視聴率、単発番組についてお願い致します。

落合編成局長 それでは、10月の視聴率と11月の単発番組についてお話をさせていただきます。

 11月の単発番組はスポーツ番組が多くなっております。2日のプロ野球第3戦、7日の「全日本大学駅伝対抗選手権大会」また、5日、6日には「フィギアスケートグランプリシリーズ中国大会」の模様を放送いたします。なお、グランプリシリーズは12月10日から12日に放送予定でございます。視聴率ですが、ゴールデン11.9%で第5位、プライム12.2%で第4位、プライム2が8.1%で第1位でありました。

 10月第1週は番組改編の週で、拡大スペシャル番組が多

く、火曜日20時からの「みんなの家庭の医学スペシャル」木曜日放送の「木曜ミステリー 京都地検の女」の視聴率が思うように数字が伸びなかったのが良くなかったと思います。

従来であればスペシャル番組の視聴率は数字を取っていましたが、今回は伸び悩みました。池上彰の「学べるニューススペシャル」は13.3%の視聴率をとっています。

相棒シリーズは初回は12.2%と今回のスタートの数字が良くありませんでした。ちなみに関東地区は17.7%がありました。

増子委員長

ありがとうございました。何かご質問ございますか。今回の合評課題の視聴率はどのくらい取っているのでしょうか。

落合事務局長

第1週は10.8%でありました。

増子委員長

その他、何かご質問等ございませんか。ないようですので、合評課題に移ります。

笠川委員

番組表を見ないで録画してしまったため、1時間しか観ることができなかったのですが、ローソンの商品の紹介、タレントがパスタ料理を作っていたり、そのような流れの中で、コンビニのスイーツは飛躍的な伸びで売上がすごいんですね。

商品の紹介で7品紹介していましたが、5品ぐらいの紹介にして、中身を濃い情報にしては如何でしょうか。あまりに商品の数が多いと内容が薄れてしまう気がします。

タレントさんがパスタの料理を作っていましたが、趣味で作る者と、商売で作るのでは全く違います。評価も厳しいよりは当たり前で料理の鉄人を思わせるような作りだったと思います。タレントさんが物を作って商品化するのが最近は多いですね。映像の写し方ですが、美食家のタレントさんの顔がアップになりすぎて、大げさに感じました。

爆笑問題の番組は長続きしていますね。NHKの番組やサンデージャポン等長続きしていて、太田さんの知識が多いからでしょうか。

この番組に関わらず、番組でタレントさんをなぜ使っているのか起用する意味がわからない方が出てくるときがありますね。短時間で飽きてきてしまうような番組もあります。

あまりにも多いキャラクターだと、まとまりも悪く、逆に飽きてしまうので、そんなに盛りだくさんなゲストはいらないと思います。

村田副委員長

好きか嫌いかでこの番組を見ると思いますが、スイーツブームに乗った企画としてみれば、面白い番組といえるでしょう。

「ローソンのスイーツ」「料理タレントの自慢メニュー」「タレントの焼肉店」「ちょい足しランキング」それとお笑いタレントの出演ととてもにぎやかですが、美食アカデミーとは少し縁遠い感じがします。これも視聴率を考えた企画なのでしょうね。

美食家の審査員となると、大概タレントや有名料理家が選出されるものです。しかし今回の4人は若さがあり、それぞれの分野からの歯に衣を着せぬ批判に好感が持てました。

ローソンのスイーツを取り上げていましたが、なぜローソンなのでしょう。何か思惑があるのでしょうか。結局のところ、ローソンのPRに役に立った内容で終わりましたね。他の業者の品物と比較した内容の番組の方がより面白く公平ではなかったでしょうか。

「ちょい足しランキング」このコーナーをくだらないと見るか面白いとみるか意見が分かれるでしょうね。美食アカデミーの美食家が登場する番組となればこのコーナーに疑問を感じます。美味しければ組み合わせは何でもいいということに最近の食に対する多様化と見る思いがしました。

増子委員長

この番組は若い世代向けの番組でしょうか、内容が盛りだくさん過ぎてかえってまとまりがつかないように思えます。余計なものをつけずに、もう少しシンプルに見せてほしいですね。

芸能人のゲストが多いし、キャラクターも多いまとまりがないように感じました。

美食アカデミーと言っているものの、食べ物で遊んでいるし、タレントが作った料理を紹介して、本当に美味しいものを食べる方はあのようなものは食べないですよ。

バラエティ番組なのでしょうけど、てんこ盛り過ぎ、くどくなってしまう面白さがかけてしまう。シンプルに仕上げで欲しかったですね。

審査員はすごいかたなのですか？

落合事務局長

貴重なご意見をありがとうございました。
増子委員長からご質問のありました、審査委員の方は料理店を経営されている方です。

この番組は深夜の時間帯11時からベルト番組でお願いランキングのスペシャル番組で、深夜の時間帯でも視聴率が6%、ゴールデンは10%とっている番組でございます。

小林局長

平日23時からの放送では、タレントは出演せずにスタジオでの放送ではなく情報を元に構成している番組です。その時間帯で視聴率が上がりますと、ゴールデンへもっていき、放送時間を19時台にしています。また深夜帯ですと食べ物だけではなく、CDのランキングや、生活用品のランキング等の内容で放送しています。

また今回の関東圏での視聴率も10.8%で、深夜の時間帯で数字が取れていただけ予想を下回る数字となってしまいました。スペシャル番組としては苦しいのでしょうかね。

内容も食べ物だけではなく、オールマイティに生活用品なども紹介できる構成であればもう少し数字が取れていたのかもしれませんが。

笠川委員

他の番組でもファミレスの上位ランキングを当ててそれを食べる同じような番組がありますね。

村田副委員長

全国番組審議会でも取り上げられていましたが、バラエティ番組を何とかしなくてはいけないと思います。番組を良いとか悪いとか言う前の質の問題だと思います。

増子委員長

昔のバラエティと今のバラエティの質が今は違いますね。他に何か質問はございますか。
ないようですので、次回の審議会についてお願いします。

落合事務局長

では次回についてですが、「IATスーパーJチャンネルゆる旅コーナー」を合評課題にしております。是非ご覧になって貴重なご意見をお願いいたします。

増子委員長

それでは終了します。ありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置
ご指摘頂いた点を、今後の番組作りの参考とすることとした。
8. 審議機関の答申または意見の概要の公表
11月6日、朝日新聞岩手県版に審議概要を掲載。
系列各局に議事録を送付。
本社受付に議事録を常備、閲覧に供す。
インターネットホームページに掲載。
9. その他の参考事項
特になし
10. 配布資料
 - ◎ 11月単発番組編成予定表
 - ◎ 10月岩手地区視聴率